

第3回 神戸アートビレッジセンター地域活性化機能検討会 議事要旨

| 日 時 | 令和3年6月25日(金) 15:00-17:00

| 場 所 | 神戸アートビレッジセンター会議室1および施設周辺

| 参加者 | 服部委員、やなぎ委員、近藤委員、西島委員、林委員、三上委員、尾堂委員、
保科委員、宮道委員、前田委員 (KAVC 柳谷館長代理、林チーフ)

| 議事内容 | ①KAVC 周辺地域のまち歩き (西島委員ご案内)

②ネットモニターアンケートの結果およびゾーニング案

③実験イベントの実施について

| 委員からの意見・提案 |

① KAVC 周辺地域のまち歩き

・ KAVC を起点に西島委員に新開地のまちを歩きながら歴史や魅力などについてご案内頂いた。

〈委員〉

・ KAVC の中だけでなく、まちとつながるためのソフト施策も並行して実施すべき。

② ネットモニターアンケートの結果およびゾーニング案

〈事務局〉

・ ネットモニターに KAVC に関するアンケートを実施した結果、[資料2] のような意見があった。

・ 設えとして図書コーナーおよびカフェを要望する声が多い。

〈委員〉

・ シルクスクリーンの機械を1階に持ってこられないか。外から見て興味を持ってもらえるような設えが良いのでは。

・ ギャラリーとシアターなど部屋を兼ねているものがあるが機能が異なるので併用しにくいのでは。

・ 1階のガラス部に開口を開けるのは面白いかもしれない。

・ 通りに面したガラス部から、子供・大人のどちらが利用しているのが見えるのが良いかなども入りやすさの面から検討すべき。

・ 来る目的をつくる。

・ ここだから読める本があるなどの個性があった方が良いのでは。

・ 特化している(個性が強い)ことにより行きにくい場所になることもある。地域振興の意味では狭めない方が良い事もあるのでは。

③ 実験イベントの実施について

〈事務局〉

- ・市民の方々が KAVC を日常的に訪れ利用しやすくするためにどうすれば良いかを検証するにあたり、主に子育て世帯をターゲットに KAVC の 1 階を実験的に活用してみる事および 3 階会議室を活用して中高生向けの学習スペースを設置してみる事を提案する。

〈委員など〉

- ・例年開催している 1 階の窓ガラスにペイントするイベントなどは予約がすぐ埋まる状況で、子ども向けイベントの需要は把握できているので、単発のイベントではなく日常的に利用されるための策を考えた方が良い。
- ・コロナもあるので短時間に集客するようなイベントは避けた方が良いのでは。
- ・単発のイベントを実施するにしても、夏休み以外の時期でも良いのでは。
- ・本を活用するのは良いように思う。過去にもイベントで図書館と連携はしてきたが、長期間本を置いた事はない。
- ・他にも居場所は増えており、この場所に学習スペースの需要があるのかは不明。

〈事務局〉

- ・時間が超過しているため、頂いた意見を踏まえ、実験イベントの内容については追って事務局からご連絡する。